

埼玉県の未利用油脂を、SAF原料と地域エネルギーへ

BG再生油活用プロジェクト

BG PRIME®で空の脱炭素へ / SMO™で地域のA重油使用量削減へ

空の脱炭素

高品質油 BG PRIME®
SAF原料として活用

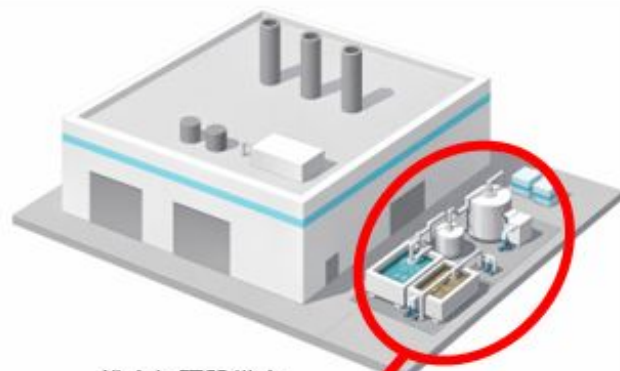
地域の脱炭素・レジリエンス

助燃剤 SMO™
自治体施設でA重油使用量削減

0. BG(ブラウングリース)とは？

全国で110万トン、埼玉県だけで 7万トン排出されているが、全く未利用な油脂。

食品工場



排水処理設備内
原水槽 & 油水分離槽



ブラウングリース (BG)
油水分離槽や原水槽に浮上し溜まった油泥

厨房内
グリストラップ



飲食店舗の厨房



廃食油 (UCO)
フライヤーの使用済み油

廃食
油

年間発生量
40万トン

資源化率
95～100%

BG(ブラウングリー

年間発生量
110万トン

資源化率
0～5%

1. TBMとは？ ①会社概要

TBMはBGの回収&アップサイクルを手掛けるオンリーワン企業です。

ブラウングリースの回収&バイオ原料化技術 現 ➡ 水を守り、脱炭素ループを実現



1. TBMとは？ ②事業展開実績

首都圏を中心に、多くの企業と連携して BGアップサイクルを展開しています。

飲食店・商業施設向け 総合排水管理サービス



環吉君



排水管理サービス



分別回収

首都圏中心に600店舗以上で展開



食品工場向け オンサイト資源化サービス



トーチ



イグニット



バイオ原料買取



冷凍食品はニチレイ



年間80,000L以上のブラウングリースをバイオ原料化、脱炭素に貢献！

1. TBMとは？ ③BG to SAF

国や埼玉県と連携し、未利用資源 BGをSAF原料化する取り組みを推進しています。

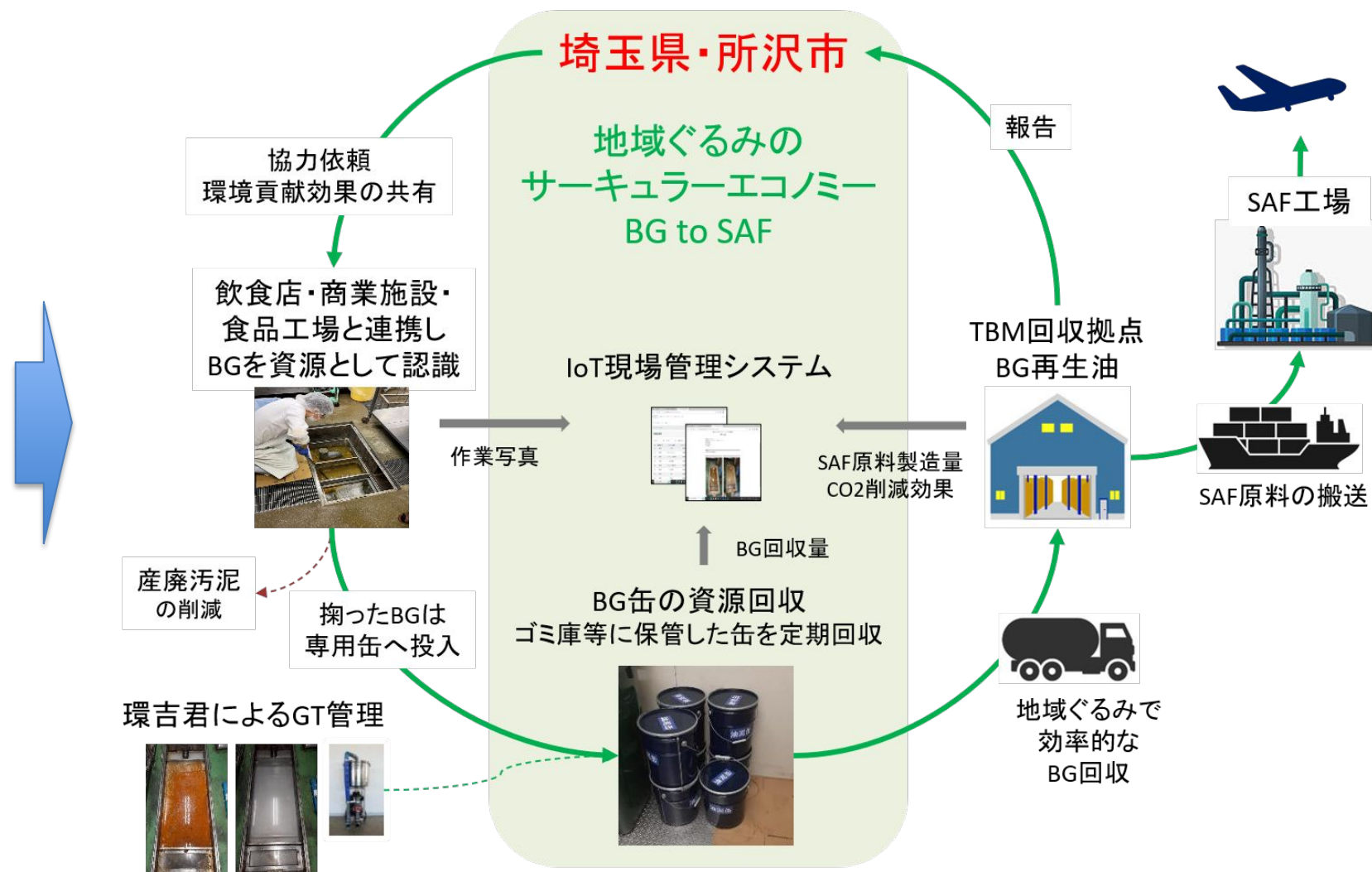
～国産SAF原料不足の解消～

国交省航空局 & エネ庁

～レジリエントな街づくり～

所沢市と連携協定(26年3月)

～国産SAFの安定調達～



2. 課題

BGは“見えにくい廃棄物”である一方、地域エネルギーに活用できる可能性

飲食店・食品工場等から発生する BGを「捨てるもの」から「活かすもの」へ

BGの現状

資源としての認識は低く
産廃処理・焼却・下水流入など
価値化されずに処理されている

自治体課題

し尿処理施設や清掃工場での
A重油使用量・高騰する燃料費・
CO2排出量・災害時対応

チャンス

地域全体で回収することで、
下水道・生ごみの行政課題や
資源循環 & 脱炭素を同時に解決

3. 提案 ①自治体施設向け助燃剤 SMO™

BG再生油を品質・用途に応じて最適化し、国策と地域課題を同時に前進させます。

飲食チェーン



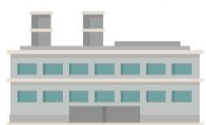
商業施設



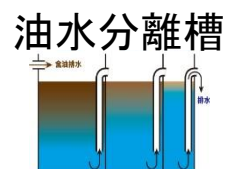
社員食堂



食品工場



給食



BG



TBM



BG再生油の品質に応じて用途を振り分け

BG PRIME®

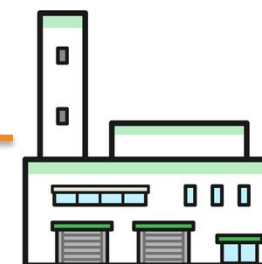
SAF原料向け高品質油
→ 空の脱炭素

SAF工場



SMO™

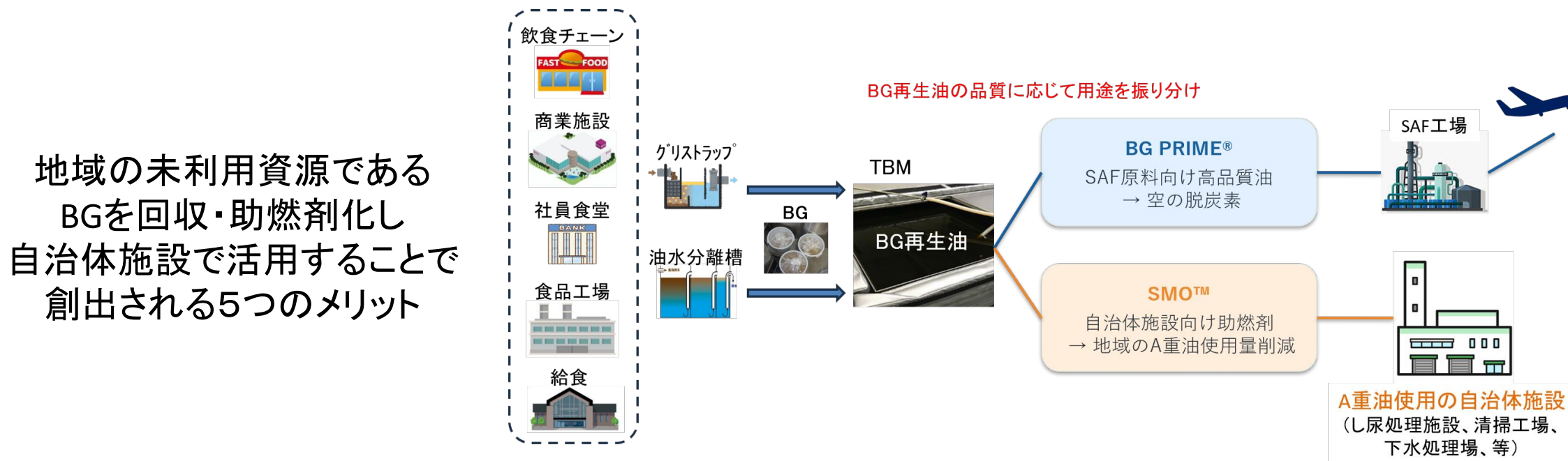
自治体施設向け助燃剤
→ 地域のA重油使用量削減



A重油使用の自治体施設
(し尿処理施設、清掃工場、
下水処理場、等)

3. 提案 ②SMO™が自治体にもたらす 5つのメリット

高騰を続けるA重油の使用量減 → 脱炭素・コスト減・クレジット創出などのメリット



A重油使用量減

燃料使用量減となる
実装型省エネ策

CO₂削減

削減量を記録し
脱炭素施策に接続

燃料費低減

燃料費高騰リスク
への備えになる

レジリエンス向上

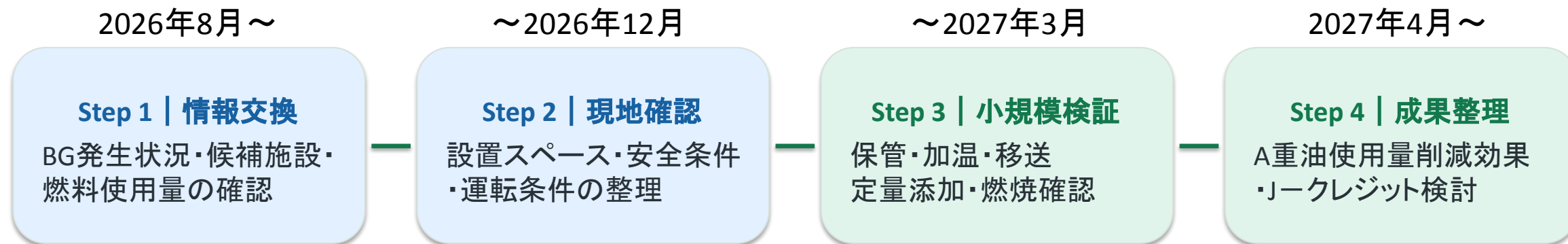
地域内資源を使う
分散型エネルギー

J-クレジット化

クレジット創出に向
けた削減効果検証

4. 実証イメージ 自治体との連携方法

埼玉発のBG再生油活用モデルと一緒に作らせてください。



市町村にお願いしたいこと

- ・地域内BG発生状況・回収可能性の情報交換
- ・し尿処理施設・污泥焼却施設等の燃料使用量・
運転条件の確認
- ・設置スペース・安全管理条件の確認
- ・A重油使用量削減の可能性を共同検討

得られる検討成果

- ・BG再生油の地産地消モデル案
- ・SMO™適用可能施設の抽出
- ・CO₂削減・J-クレジット化の検討材料
- ・県内全域展開に向けた先行モデル

**既存設備の大規模改修を前提とせず、自治体施設ごとの条件に合わせて
段階的に導入可能性を検討します。**

5. 連携したい自治体像

A重油使用の施設(し尿処理、清掃工場、下水処理場、等)をお持ちの自治体様へ

埼玉の未利用油脂を、脱炭素エネルギーに変えるこの挑戦に、一緒にチャレンジして頂ける自治体の担当者をお待ちしております！

埼玉県未利用油脂を、SAF原料と地域エネルギーへ

BG再生油活用プロジェクト

BG PRIME®で空の脱炭素へ / SMO™で地域のA重油使用量削減へ

空の脱炭素

高品質油 BG PRIME®
SAF原料として活用

地域の脱炭素・レジリエンス

助燃剤 SMO™
自治体施設でA重油使用量削減

補足：想定質疑（2分Q&A用）

Q1. 既存設備の改修が必要ですか？

A. 大規模改修を前提にせず、保管・加温・移送・添加設備の設置条件から段階的に確認します。

Q2. 効果はどう確認しますか？

A. A重油使用量、SMO™使用量、運転時間、CO₂算定データを記録し、共同で削減効果を確認します。

Q3. 安全面は大丈夫ですか？

A. 温度管理、漏洩対策、作業動線、消防・安全管理条件を施設ごとに確認し、無理のない条件で実証します。

Q4. 市町村に求める初期協力は？

A. まずはBG発生状況と候補施設の情報交換、現地確認、共同検討の窓口調整をお願いします。